

班内回覧

令和8年4月28日

自治会の皆様へ

日本赤十字社会費納入のお願いについて

◇日本赤十字社会費とは

1 概要

日本赤十字社は、地域福祉やボランティア活動など地域に根ざした活動を行っています。災害が発生いたしますと、自治体や地域住民の方々と協力して救護活動を展開するなど、その活動は地域と密接なかかわりを有しており、国内だけでなく世界の平和と人類の福祉のため、人道と博愛を旗印として、たゆみない活動を続けています。

皆さまに納めていただいた会費は、物資の備蓄やボランティアの育成、市内小中高校等の救急法講習事業、献血事業等のために使われており、令和6年1月1日に発生した能登半島地震などの災害の際には、要請があった市町に、災害救援品である安眠セット、緊急セット、タオルセット、毛布を搬送するなどにより、いち早く災害救護活動、復旧支援活動を行うことができました。

強制ではありませんので活動の趣旨や内容に御理解をいただければ、今年度も以下の金額を目途に、5月から7月にかけて、納入していただきますよう御協力をお願いいたします。

◇日本赤十字社会費・・・・・・・・・・1世帯 500円

※納付については任意ではありますが、福祉事業の維持・継続のため、最大限の御協力をいただきたく、お願い申し上げます。

2 (参照) 令和7年度会費収支報告

○収入 納入件数 22,937件 納入金額 11,518,000円 (日赤奉仕団含む)

○支出 日本赤十字社活動事業費 9,438,200円
袋井市地区事務費 1,394,837円、袋井市地区事業費 546,380円
(血液事業費 58,056円、赤十字奉仕団費 205,660円 他)

皆さまのご支援に厚く御礼申し上げます。

3 日本赤十字社の活動写真



国内災害救護活動



世界で命を救う日本人医療団

〈日本赤十字社の静岡県支部活動写真〉



静岡県支部・伊豆赤十字病院
合同災害救護訓練



袋井市内自治会での炊き出し出張講座











牧之原市竜巻被害救援物資の配布

令和7年台風第15号災害による活動状況 (9/22時点)



救援物資の配布

 毛布 1,050枚	 下着セット 男女各410個	 タオルケット 90枚
 タオルセット 1,910個	 緊急セット 794個	
 寝袋セット 50個	 ブルーシート 62枚	 活動人数 延べ14人

牧之原市への救援物資数 (9/22 時点)

日本赤十字社ホームページ



担 当 市民生活部しあわせ推進課社会福祉係
電 話 0538-44-3121 (直通)
E-mail shiawase@city.fukuroi.shizuoka.jp